

平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	歴史国道ウォーキングイベント「くりから夢街道ウォーク」	事業経緯	継続	実施体制	後援	担当所属	富山支所・金沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域連携・交流促進支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

富山・石川県境にそれぞれ位置する小矢部市・津幡町の自主的な住民協力と行政の支援により、歴史上重要な幹線道路として利用された「歴史国道」を地域の観光資産と位置づけ、その歴史的・文化的価値の継承と地域の活性化に資することを目的とする。

2. 事業実施体制

主催: 歴史国道イベント実行委員会、北國新聞社、北日本新聞社
 共催: 北陸放送、北日本放送
 後援: 国土交通省金沢河川国道事務所・富山河川国道事務所、津幡町商工会、小矢部市商工会、津幡町大河ドラマ誘致推進協議会・実行委員会、小矢部市「義仲・巴」推進連絡会、津幡町、小矢部市、津幡町観光協会、小矢部市観光協会、(一社)北陸地域づくり協会金沢支所・富山支所
 協力: 倶利伽羅不動寺

3. 事業実施概要

- 開催日時: 平成28年4月24日(日) 10:00~14:00
- 開催場所: 源平古戦場、歴史国道、倶利伽羅源平の郷
- 参加者数: 243名(津幡町117名、小矢部市126名)
- 開催概要
 - 山頂セレモニー
 - 歴史国道関連のクイズ
 - 源平大綱引き合戦 100名vs100名
 - 源平合戦をモチーフに、両市町の参加者が紅白の大綱を引き合う
 - 歴史国道散策
 - 観光ボランティアガイドによる街道沿線の歴史説明
 - 茶屋の再現(道中でお茶・団子のサービス)
 - クリーンキャンペーン
 - 源平の郷でのアトラクション
 - 源平の郷見学、周辺散策
- 参加費: 500円(小学生以下無料)

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

旧北陸道の倶利伽羅峠は源平合戦で有名な「火牛の計」が行われた地であり、平成7年に『歴史国道』として建設省に認定され、翌8年からくりから夢街道【歴史ウォーキング&クリーンキャンペーン】がスタートした。15年の第8回からは【くりから夢街道ウォーク 加賀VS越中の源平大綱引き合戦】となり、今回で20回目を数える(H23は東日本大震災のため開催自粛)。
 倶利伽羅峠山頂での源氏勢と平家勢に見立てた両市町の住民・観光客総勢200人による大綱引き合戦や、小矢部市と津幡町を結ぶ旧北陸道を「越中」「加賀」2つのウォーキングコースに分け、ボランティアによるガイドを受けながらの散策等を通して、地元住民と観光客が歴史国道とふれあい、親しむ交流の推進が図られ、地域の価値をあらためて見直す機会になっている。
 平成27年には、「新日本歩く道紀行100選 歴史の道」に認定されたこともあり、今後は観光促進を伴ったツーリズムウォーキングによる地域経済の活性化の一端を担うイベントとして、その役割が一層期待される。



大綱引き合戦



街道散策